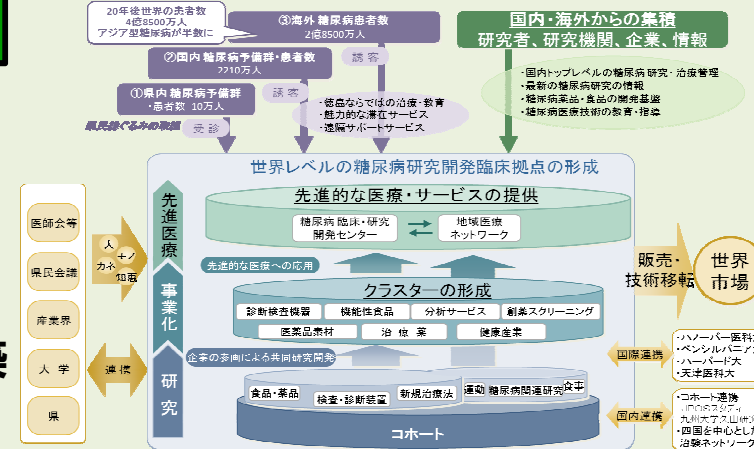


徳島健康・医療クラスター

事業の概要

糖尿病関連の高い研究ポテンシャルを有する研究機関や大手製薬企業の集積など、地域の有する特性を活かして喫緊の地域課題であるとともに、世界共通の課題である糖尿病の克服を目指し、先進的な研究開発をグローバルに展開でき、糖尿病に関するヒト・モノ・カネ・情報が集まる「**世界レベルの糖尿病研究開発臨床拠点**」の構築を図る。



研究開発面における成果

先端的研修者の集積

- ・先端的研究者を国内外から招聘して集積
- ・国内外問わず、企業や大学から研究者を受入



論文執筆による研究の認知度向上

- ・5年間で274報の査読論文を執筆。
- ・Diabetes, MBC, Natureなどにも掲載



研修者の意識改革

- ・企業のニーズと事業化を意識した研究開発の実施
- ・オープンイノベーションの重要性の認識

若手研究者の育成

- ・先端的研究者の下でのOJT
- ・企業との共同研究による橋渡し人材育成



糖尿病研究開発拠点の基盤整備

- ・糖尿病臨床・研究開発センターの設立
- ・藤井節郎記念医科学センターの設立



産学官の連携基盤の強化

- ・参画企業数 県内:53社 県外:29社 海外:5社
- ・徳島地域の総力を挙げた取組を円滑に実施

知的財産の創出

- ・国内特許出願:51件、海外特許出願:26件
- ・特許技術を基にした大学発ベンチャー企業を設立

広域・国際連携基盤の構築

- ・国内外の大学や企業との連携基盤構築
- ・アジア糖尿病フォーラム等の国際会議開催



徳島健康・医療クラスター

事業化面における成果

糖尿病関連の新製品が国内外で販売

血管内皮機能検査装置(ハイスペックモデル)と解析ソフト



- ・薬事法による日本での製造販売承認
- ・中国国家食品薬品监督管理局から医療機器承認を受け中国で販売開始
- ・本事業期間中の売上12億7,400万円
- ・平成24年から中国での販売を本格化

「徳島ならではの」の医療サービスの事業化

糖尿病の先進的検診プログラムと医療観光

- ・本事業で開発したFMDや介入プログラム等を導入した「徳島ならではの」の先進的検診プログラムを事業化。
- ・本プログラムを活用した医療観光を事業化し、中国から49人が来県



地域企業による事業化・商品化

すだち果皮等を用いた食品やサプリメント

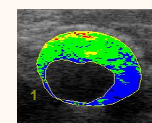
- ・徳島県内企業による事業化・商品化件数は25件
- ・本事業期間中の売上6億2,862万円
- ・現在も売上は拡大しており、地域経済への貢献度は大



事業化が間近な試作品

3次元イムノクロマトチップ等の検査・診断装置

- ・企業と量産化試作品の保存テストを実施中の3次元イムノクロマトチップなど、事業化が間近な成果も創出



本事業により創出された成果を更に発展・進化させ
新たな地域戦略を策定！！

とくしま「健幸」イノベーション構想

新たな研究者の招聘

知のネットワーク構築

地域を担う人材の育成

糖尿病の克服を通じた健康長寿社会の実現と産業創出による地域経済活性化